

平成31年度 当初予算案
(平成30年度2月補正含む)

主要事項説明資料

文化スポーツ部

主要事項説明資料目次

文化スポーツ部

ページ	事業名	担当課
文スポ 1	文化力による未来づくり事業費	文化政策課 文化芸術課 文化財保護課 観光政策課
2	「スポーツ王国・京都」推進費	スポーツ振興課 スポーツ施設整備課 障害者支援課 観光政策課 保健体育課
3	祇園祭山鉾懸装品新調事業費補助金	文教課
4	こころのふるさと京都の文化財保護事業費	文教課
5	私立学校教育振興補助金	文教課
6	子育て支援施設利用支援事業費	文教課
7	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業費	文学部 高校社会 教教教 教教教 育育育 課課課
8	京都学生祭典開催助成費	大学政策課
9	1まち1キャンパス事業費	大学政策課
10	京都府公立大学法人運営費交付金 京都府公立大学法人施設設備整備資金貸付金	大学政策課
10-1	府立大学地域貢献活動強化事業費	大学政策課
11	周産期等子育て医療体制強化費	大学政策課
12	北部医療センターがん診療棟整備費	大学政策課
13	陽子線治療府民助成事業費	大学政策課

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部、商工労働観光部、教育委員会

事業名	文化力による未来づくり事業費		新規・継続の別	一部新規
	835,589千円	国庫 170,715	起債 304,000	その他 26,909
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 文化の保存・継承から発展、創造、活用まで文化政策を総合的に推進する施策を実施し、心豊かでより質の高い府民生活及び各地域の活性化の実現を目指す。</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 文化活動を担う人づくり 50,200千円 京都府域で文化に関わる(担う・支える・楽しむ)人が増え、その裾野が広がることを目指す取組の実施</p> <p>(2) 文化の保存及び継承 77,969千円 地域の行催事や文化財の価値を理解するとともに、大切に守り、継承していく活動に携わる人が増え、関心が高まることを目指す取組の実施</p> <p>(3) 新たな文化の創造 21,997千円 京都の文化と最先端技術をはじめとする多彩な分野との交流が、京都府のいたるところで生まれることを目指す取組の実施</p> <p>(4) 文化資源を生かした地域づくり 92,148千円 専門人材による支援のもとで、地域における文化活動が活発になることを目指す取組の実施</p> <p>(5) 文化資源を活用した経済の活性化 172,200千円 京都が、作品の制作から販売まで行う場であると国内外から認識され、文化に関係する人が集まるとともに、京都から世界に通じる人が輩出されること、さらには文化を基軸とした産業の振興を目指す取組の実施</p> <p>(6) 多様な京都の文化の発信 77,450千円 日本が世界から注目される国際的なイベント等を契機として、京都文化の発信を進めることを目指す取組の実施</p> <p>(7) 文化活動を支える基盤づくり 343,625千円 文化活動を専門人材が支援する仕組みを構築することで、文化の「づくり手」「受け手」双方の水準を向上させるとともに、京都府内各地域の文化活動の活性化を目指す取組の実施</p>			
担当課・担当名	①文化政策課 企画・生涯学習担当 政策推進担当 文化施設交流連携担当 ②文化芸術課 芸術振興担当 文化の人づくり担当 地域文化振興担当 ③染織・工芸課 次世代職人育成担当 ④観光政策課 観光振興・基盤整備担当 ⑤文化財保護課 企画調整担当 建造物担当 美術工芸・民俗・無形文化財担当 記念物担当	課・担当電話番号	075-414-4217 075-414-5166 075-414-4281 075-414-4231 075-414-4219 075-414-4279 075-414-4869 075-414-4854 075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903	

文化力による未来づくり事業一覧

(単位:千円)

事項	概要	事業費	(問合せ先)
1 文化活動を担う人づくり			
文化を担う人づくり事業	学校や地域の文化施設と連携した小中学生等への「質の高い芸術文化」や「地域文化」を活かした文化体験機会の提供や全国トップレベルの高校生が京都に集い、日頃の成果を披露し合い、交流する「全国高校生伝統文化フェスティバル」等を実施	50,200	②
2 文化の保存及び継承			
京都学・歴彩館資料保存・活用事業	京都における文化の発展及び学術の振興のため、資料の収集、保存(修理)、活用(公開)を一体的に実施	70,469	①
こころを育む古典の日推進事業	「古典の日」(11月1日)をはじめ、多くの人が古典に親しむ機会をつくり、古典の文化的価値を評価するためのフォーラム等を開催し、その魅力を国内外に広く発信	7,500	②
3 新たな文化の創造			
文化創造促進事業	京都文化を支える文化芸術団体の分野横断的連携を強化するとともに、新たな挑戦の発表の場となる各種展覧会等を実施	21,997	②
4 文化資源を生かした地域づくり			
地域文化活動振興事業	リサーチを主とした短期アーティスト・イン・レジデンス(AIR)と、その成果を踏まえた制作発表を伴う中期AIRの府内各地展開や、市町村を含む実行委員会等や地域の団体による文化事業に対する助成等、京都府内各地域における文化活動の振興と地域の活性化に資する取組を実施	82,498	②
新・世界遺産事業	「天橋立」の世界文化遺産登録に向け、普遍的価値を高めるための調査研究の強化や地元とも協働し、気運を高めるためのシンポジウム等を開催	2,000	①
四季の彩り事業	府立植物園の四季折々の魅力を発信するため、桜ライトアップや名月観賞のタペ、紅葉夜間ライトアップ等を実施	7,650	①
5 文化資源を活用した経済の活性化			
国際アート市場形成事業 (新)	文化芸術・産業等が一体となったアート市場の形成のため、作家自らが販売等を行う見本市「ワールドアーティストフェア京都」や若手作家の選抜展覧会「Kyoto Art for Tomorrow」、国内外のバイヤーやデザイナー等との相互交流による伝統工芸関係の新商品開発やビジネスマッチングを支援する「KYOTO KOUGEI WEEK」等を実施	139,200	② ③
文化財活用支援事業 (新)	文化財を活用し、人が集まり文化に親しむ取組への支援や、文化財を活用する所有者に対し、美装化・環境整備のための補助等を実施し、文化財活用の好循環を創出	33,000	② ④ ⑤
6 多様な京都の文化の発信			
京都文化カプロジェクト2016-2020開催	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けて、京都の文化を世界に発信し、新しい文化創造を目指す「京都文化カプロジェクト2016-2020」の実施計画に基づく施策を実施	30,000	②
ICOM京都大会2019開催	ICOM(国際博物館会議)京都大会2019の開催に当たり、大会参加者向けにおもてなし行事を開催するとともに、府民向けの大会開催記念イベント等を実施	33,000	①
国際京都学活動推進事業	京都学・歴彩館において国内外の大学や研究機関等とのネットワークを活用した研究等を実施	14,450	①
7 文化活動を支える基盤づくり			
文化政策総合推進事業	京都文化の向上に寄与された方々を顕彰(「京都府文化賞」)するとともに、受賞者で構成される「京都文化芸術会議」からの提言を受け、文化力による未来づくりの推進を議論するフォーラム等を実施	9,625	①
北山文化環境ゾーン広場・プロムナード整備	京都学・歴彩館と周辺施設との連携・交流を図るため、広場及びプロムナードを整備	108,000	①
文化芸術施設整備	文化芸術振興の「拠点」としての機能及び発信力を強化するため、緊急度の高い施設や設備の充実・機能回復を実施	226,000	①
合 計		835,589	

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部
商工労働観光部

事業名	国際アート市場形成事業費			新規・ 継続の別	一部新規
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源
	139,200千円	74,100	—	—	65,100
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>日本のアート、クラフト、映画などものづくりのメッカである京都の特徴を活かし、訪日外国人観光客等もターゲットに、国際的なアート&クラフト見本市を開催し、新たな市場開拓や世界市場に向けたPRを行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1)「京都国際アートフェア(仮称)」開催推進費</p> <p>新①「京都国際アートフェア(仮称)」の運営体制構築 ㉠ 16,800千円 2020年度に世界のアート市場から評価される「京都国際アートフェア(仮称)」を開催するため、運営体制の形成や国内外へ向けたプロモーションを実施</p> <p>新②「KYOTO KOUGEI WEEK」の開催 ㉢ 66,000千円 ICOM(国際博物館会議)京都大会に合わせ、アート、デザインも含めた「KOU GEI」をキーワードに世界中のものづくり関係者の相互交流を図り、発信していく取組として「KYOTO KOUGEI WEEK」を開催し、新商品開発や商談会、工房ツアーなどを実施</p> <p>(2) 京都新文化マーケット創出事業費</p> <p>①「ワールドアーティストフェア京都」の開催 ㉠ 32,000千円 国内外で活躍する京都ゆかりの芸術家が主体となり、芸術家自身が出展者として展示販売する京都創発のアートフェアを開催</p> <p>②「京都アトラウンジ」の開催 ㉠ 4,000千円 若手芸術家の作品販売や企業の制作支援等へ繋げるため、若手芸術家と芸術活動に関心を持つ企業経営者等との交流会を開催</p> <p>③「Kyoto Art for Tomorrow(新鋭選抜展)」の開催 ㉠ 15,000千円 日本画、洋画、工芸等の分野を超えた幅広い芸術分野を対象に、京都を中心に活躍する若手芸術家の選抜展を開催</p> <p>④映画コンテンツ国際発信の実施 ㉠ 5,400千円 新しい技術や資料の展示、体験まで、映画・映像文化を発信する時代劇フェスティバルを開催</p>				
	担当課・担当名	㉠ 文化芸術課 文化の人づくり担当 ㉢ 染織・工芸課 次世代職人育成担当		課・担当 電話番号	075-414-4219 075-414-4869

平成31年度当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	文化財活用支援事業費		新規・継続の別		新規	
			国庫	起債	その他	一般財源
予算額	33,000千円		9,500	—	500	23,000
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 社寺等を活用し、人が集まり、文化を体験できる拠点をつくることにより、文化財活用の好循環を生み出す取組等を実施					
	2 事業概要 (単位：千円)					
	事業名	内容			事業費	
	文化財建造物修理現場特別公開事業 ②・③	国宝等建造物保存修理事業の最終段階を特別公開する観光ツアーを実施			7,000	
	文化財活用推進補助事業 ①	文化財を活用し、人が集まり文化に親しむ取組を支援			13,000	
	文化財美装化・環境整備補助事業 ③	文化財を活用する所有者に対し、美装化・環境整備のための経費を助成			7,500	
	文化財保存活用大綱策定事業 ③	京都府における文化財の保存・活用の基本的な方向性を明確化			3,000	
	文化財保存修理公開事業 ③	建造物等修理現場の公開や職人体験等を実施			2,000	
	記念物100周年記念事業 ③	国の記念物指定制度100周年を記念し、冊子を刊行			500	
	計					33,000
担当課名	① 文化芸術課	地域文化振興担当	電話番号	075-414-4279		
	② 観光政策課	観光振興・基盤整備担当		075-414-4854		
	③ 文化財保護課	企画調整担当		075-414-5896		

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明
文化スポーツ部、健康福祉部、商工労働観光部、教育委員会

事業名	「スポーツ王国・京都」推進費		新規・継続の別	一部新規																												
予算額	8,933,857千円 (うち2月補正432,000千円)		国庫	起債	その他	一般財源																										
			328,516	2,942,000	5,562,000	101,341																										
事業内容 目的 3年連続して開催される大規模な国際スポーツ大会を契機に、スポーツ施設の整備等を進めるとともに、年齢・性別・障害のあるなしに関わらずスポーツに参加できる共生社会の実現、「競技力の向上」に向けた取組等を進め、「スポーツ王国・京都」の実現を図る。 内容 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>② 京都スタジアム整備費 8,122,599千円</td> <td>京都スタジアムの整備を着実に推進(⑩年度完成)</td> </tr> <tr> <td>② 京都スタジアムにぎわいづくり推進事業費 49,000千円</td> <td>京都スタジアムのにぎわいを創出するため、オープニングイベントの開催、足湯の整備、シャトルバスの試験運行等を実施</td> </tr> <tr> <td>② 京都スタジアム周遊拠点化事業費(2月補正) 432,000千円</td> <td>VR・eスポーツセンター、保津川下り等の歴史展示施設、新たな保津川下りコースの船着場を整備し観光周遊を促進</td> </tr> <tr> <td>② アウトモビリティ共生環境保全対策費 107,000千円</td> <td>アウトモビリティ等との共生に向けたスタジアム周辺環境の調査・整備を実施</td> </tr> <tr> <td>② スポーツ拠点施設充実費 120,226千円</td> <td>スポーツ施設の整備を実施する市町村への支援</td> </tr> <tr> <td>① ジュニアアスリート強化拠点施設運営費 44,286千円</td> <td>京都トレーニングセンター等を拠点に医学的トレーニングを実施し、ジュニアアスリートのサポート体制を構築</td> </tr> <tr> <td>① ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備費 24,000千円</td> <td>ワールドマスターズゲームズ2021開催に向けた開催地負担金、国内・海外へのPRを強化</td> </tr> <tr> <td>① 東京オリンピック・パラリンピック推進事業費 3,000千円</td> <td>東京オリンピック・パラリンピックに向けた聖火リレーの準備等</td> </tr> <tr> <td>① 「京のスポーツ夢バンク」登録者派遣事業費 2,700千円</td> <td>夢バンクに登録された京都府ゆかりのトップアスリート等を府内の学校等へ指導者として派遣</td> </tr> <tr> <td>③ ナショナルトレーニングセンター運営費 11,800千円</td> <td>パラリンピックホリフティングのナショナルトレーニングセンター(サン・アビリティーズ城陽)の運営や障害者スポーツの体験・交流イベントの開催等</td> </tr> <tr> <td>④ 京都府スポーツ観光推進事業費 9,000千円</td> <td>国内外へのスポーツと観光の一体的な情報発信やスポーツ観光の聖地化づくりを目指す市町村への支援を実施</td> </tr> <tr> <td>⑤ 京都府版マスターズ大会開催費 8,246千円</td> <td>府民総体にマスターズ部門を設置し、ワールドマスターズゲームズ2021関西に向けて機運の醸成を図る</td> </tr> </tbody> </table>	事項	概要	② 京都スタジアム整備費 8,122,599千円	京都スタジアムの整備を着実に推進(⑩年度完成)	② 京都スタジアムにぎわいづくり推進事業費 49,000千円	京都スタジアムのにぎわいを創出するため、オープニングイベントの開催、足湯の整備、シャトルバスの試験運行等を実施	② 京都スタジアム周遊拠点化事業費(2月補正) 432,000千円	VR・eスポーツセンター、保津川下り等の歴史展示施設、新たな保津川下りコースの船着場を整備し観光周遊を促進	② アウトモビリティ共生環境保全対策費 107,000千円	アウトモビリティ等との共生に向けたスタジアム周辺環境の調査・整備を実施	② スポーツ拠点施設充実費 120,226千円	スポーツ施設の整備を実施する市町村への支援	① ジュニアアスリート強化拠点施設運営費 44,286千円	京都トレーニングセンター等を拠点に医学的トレーニングを実施し、ジュニアアスリートのサポート体制を構築	① ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備費 24,000千円	ワールドマスターズゲームズ2021開催に向けた開催地負担金、国内・海外へのPRを強化	① 東京オリンピック・パラリンピック推進事業費 3,000千円	東京オリンピック・パラリンピックに向けた聖火リレーの準備等	① 「京のスポーツ夢バンク」登録者派遣事業費 2,700千円	夢バンクに登録された京都府ゆかりのトップアスリート等を府内の学校等へ指導者として派遣	③ ナショナルトレーニングセンター運営費 11,800千円	パラリンピックホリフティングのナショナルトレーニングセンター(サン・アビリティーズ城陽)の運営や障害者スポーツの体験・交流イベントの開催等	④ 京都府スポーツ観光推進事業費 9,000千円	国内外へのスポーツと観光の一体的な情報発信やスポーツ観光の聖地化づくりを目指す市町村への支援を実施	⑤ 京都府版マスターズ大会開催費 8,246千円	府民総体にマスターズ部門を設置し、ワールドマスターズゲームズ2021関西に向けて機運の醸成を図る	① 新 ② 新					
	事項	概要																														
	② 京都スタジアム整備費 8,122,599千円	京都スタジアムの整備を着実に推進(⑩年度完成)																														
	② 京都スタジアムにぎわいづくり推進事業費 49,000千円	京都スタジアムのにぎわいを創出するため、オープニングイベントの開催、足湯の整備、シャトルバスの試験運行等を実施																														
	② 京都スタジアム周遊拠点化事業費(2月補正) 432,000千円	VR・eスポーツセンター、保津川下り等の歴史展示施設、新たな保津川下りコースの船着場を整備し観光周遊を促進																														
	② アウトモビリティ共生環境保全対策費 107,000千円	アウトモビリティ等との共生に向けたスタジアム周辺環境の調査・整備を実施																														
	② スポーツ拠点施設充実費 120,226千円	スポーツ施設の整備を実施する市町村への支援																														
	① ジュニアアスリート強化拠点施設運営費 44,286千円	京都トレーニングセンター等を拠点に医学的トレーニングを実施し、ジュニアアスリートのサポート体制を構築																														
	① ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備費 24,000千円	ワールドマスターズゲームズ2021開催に向けた開催地負担金、国内・海外へのPRを強化																														
	① 東京オリンピック・パラリンピック推進事業費 3,000千円	東京オリンピック・パラリンピックに向けた聖火リレーの準備等																														
	① 「京のスポーツ夢バンク」登録者派遣事業費 2,700千円	夢バンクに登録された京都府ゆかりのトップアスリート等を府内の学校等へ指導者として派遣																														
	③ ナショナルトレーニングセンター運営費 11,800千円	パラリンピックホリフティングのナショナルトレーニングセンター(サン・アビリティーズ城陽)の運営や障害者スポーツの体験・交流イベントの開催等																														
	④ 京都府スポーツ観光推進事業費 9,000千円	国内外へのスポーツと観光の一体的な情報発信やスポーツ観光の聖地化づくりを目指す市町村への支援を実施																														
⑤ 京都府版マスターズ大会開催費 8,246千円	府民総体にマスターズ部門を設置し、ワールドマスターズゲームズ2021関西に向けて機運の醸成を図る																															
担当課・担当名	① スポーツ振興課	企画担当 交流推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4252																												
	② スポーツ施設整備課	スタジアム担当 スポーツ施設担当		075-414-4249																												
	③ 障害者支援課	スポーツ・文化芸術等社会活動推進担当		075-414-4284																												
	④ 観光政策課	観光振興・基盤整備担当		075-414-4284																												
	⑤ 保健体育課	企画調整担当 スポーツ振興担当		075-414-4603																												
			075-414-4854																													
			075-414-5861																													
			075-414-5864																													

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部

事業名	祇園祭山鉾懸装品新調事業費補助金		新規・ 継続の別	継続	
予算額	15,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	15,000	—
事業内容	<p>1 目的</p> <p>祇園祭山鉾懸装品のうち文化財的価値が高く、大型で貴重な前掛・ 胴掛・見送りなどの懸装品を退役保存するため、その代替として現代 の意匠・染織技術の粋を集めた懸装品新調事業に対して補助</p>				
目的 対象 方法等	<p>2 平成31年度新調事業計画</p> <p>新調点数 3点(予定)</p> <p style="margin-left: 40px;">〔 鶏鉾(二番・三番水引) 函谷鉾(天水引) 大船鉾(下水引(右舷)) 〕</p> <p>事業費総額 37,500千円</p> <p>補助率 2/5</p>				
担当課・担当名	文教課 宗教法人・文化財担当	課・担当	電話番号	075-414-4521	

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部

事業名	こころのふるさと京都の文化財保護事業費		新規・ 継続の別	継続							
予算額	86,000千円	国庫	起債	その他	一般財源						
		—	58,000	20,000	8,000						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 学術上又は文化的価値の高い貴重な文化財の保全を図るため、「文化財を守り伝える京都府基金」への寄附金等を活用しながら、未指定文化財を含む文化財の保存、修理、防災対策等を総合的に推進</p> <p>2 事業内容 (1) 文化財を守り伝える京都府基金等活用事業 85,000千円</p> <p>① 文化財の保存、修理 国宝、重文等の修繕と合わせた有形文化財の保存・修理等</p> <p>② 文化財の防災対策 神社仏閣等歴史的建造物の耐震化工事、火災報知器の設置等</p> <p>③ 未指定文化財の保全(拡充) 美術工芸品等文化資料の補修、収蔵庫及び防犯設備等文化資料保存施設の整備、民俗文化資料の保全、遺跡・名勝・天然記念物の保全等</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>◆拡充内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象となる時代区分を拡大 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">建造物：江戸時代</td> <td rowspan="3" style="font-size: 2em; padding: 0 10px;">}</td> <td rowspan="3" style="padding: 0 10px;">→</td> <td rowspan="3" style="padding: 0 10px;">昭和(戦前)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">書画：明治</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">彫刻・工芸品：室町時代</td> </tr> </table> </div> <p>(2) 広報及び事業選定に係る経費 1,000千円 事業選定に係る調査や会議開催、リーフレット作成等 PR 経費</p>					建造物：江戸時代	}	→	昭和(戦前)	書画：明治	彫刻・工芸品：室町時代
建造物：江戸時代	}	→	昭和(戦前)								
書画：明治											
彫刻・工芸品：室町時代											
担当課・担当名	文教課 宗教法人・文化財担当	課・担当 電話番号	075-414-4521								

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部

事業名	私立学校教育振興補助金		新規・ 継続の別	継続																	
予算額	29,614,090千円	国庫	起債	その他	一般財源																
		7,951,967	254,000	—	21,408,123																
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 私立学校が京都府の学校教育において重要な役割を果たしていることを踏まえ、私立学校の教育条件の維持・向上、保護者の教育費負担を軽減</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 私立高等学校あんしん修学支援事業費 <u>3,901,661千円</u> 家庭の経済状況にかかわらず、修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう、修学費用負担を軽減</p> <p>(2) 奨学のための給付金(拡充) <u>477,006千円</u> 市町村民税非課税世帯の私立高校生等に対して、授業料以外の教育費を給付</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>◆拡充内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1子の高校生等がいる世帯の単価増額 全日制：89,000円 → 98,500円 </div> <p>(3) 高等学校生徒通学費補助(拡充) <u>3,297千円</u> 多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>◆拡充内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年収250万円未満世帯(住民非課税世帯)を対象とした補助区分を新設 控除額を1万7千円から1万円に引き下げ </div> <p>3 予算の内訳</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">予 算 額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等学校運営費補助等</td> <td style="text-align: right;">19,497,304</td> </tr> <tr> <td>中学校運営費補助</td> <td style="text-align: right;">2,668,789</td> </tr> <tr> <td>小学校運営費補助</td> <td style="text-align: right;">1,322,812</td> </tr> <tr> <td>幼稚園運営費補助等</td> <td style="text-align: right;">5,459,986</td> </tr> <tr> <td>専修・各種学校教育振興補助等</td> <td style="text-align: right;">102,503</td> </tr> <tr> <td>私学関係団体補助</td> <td style="text-align: right;">562,696</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">29,614,090</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	予 算 額 (千円)	高等学校運営費補助等	19,497,304	中学校運営費補助	2,668,789	小学校運営費補助	1,322,812	幼稚園運営費補助等	5,459,986	専修・各種学校教育振興補助等	102,503	私学関係団体補助	562,696	計	29,614,090
区 分	予 算 額 (千円)																				
高等学校運営費補助等	19,497,304																				
中学校運営費補助	2,668,789																				
小学校運営費補助	1,322,812																				
幼稚園運営費補助等	5,459,986																				
専修・各種学校教育振興補助等	102,503																				
私学関係団体補助	562,696																				
計	29,614,090																				
担当課・担当名	経営・教育支援担当 文教課 小・中・高校担当 幼稚園・専修学校担当	課・担当 電話番号	075-414-4516 075-414-4517 075-414-4518																		

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部

事業名	子育て支援施設利用支援事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	735,070千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	735,070
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>すべての子供に質の高い幼児教育を保障するため、私立幼稚園における幼児教育の無償化に必要な経費を負担。(平成31年10月～)</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 無償化内容</p> <p>① 3歳から5歳全ての子どもの利用料を無償化 (月額上限25,700円)</p> <p>② 保育の必要性の認定を受けた場合に、預り保育利用料も無償化 (月額上限11,300円)</p> <p>(2) 負担割合 国1/2、都道府県1/4、市町村1/4</p>				
担当課・担当名	文教課 幼稚園・専修学校担当	課・担当	電話番号	075-414-4518	

平成31年度当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部・教育委員会

事業名	いじめ防止・不登校支援等 総合推進事業費		新規・ 継続の別		一部新規	
	予算額	357,440千円	国庫	起債	その他	一般財源
		131,637	-	-	-	225,803
事業内容 目的 (対象 方法等)	1 目的 いじめ、不登校、問題行動などが社会問題となっていることを踏まえ、学校等における問題の早期発見・早期対応、児童生徒・保護者からの相談への対応など総合的なサポート体制の充実を図る。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事 項		内 容		事業費	
	○未然防止から早期解消に向けて					
	いじめ未然防止・早期解消支援チームの派遣	専門家等によるチームが学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施			1,000	教
	不登校支援ハンドブックの作成	不登校の未然防止から支援の在り方までを見通したハンドブックを作成し、教員の指導力を向上	新規		1,000	教
	○早期発見・相談体制					
	スクールカウンセラーの配置・派遣	臨床心理士による児導生徒・保護者、教職員へのカウンセリング			244,803	教
	心の居場所サポーターの配置	相談室等で相談・学習支援を行うための居場所サポーターを配置			19,573	教
	24時間電話相談等の実施	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施			28,876	教
	SNSを活用した相談体制の構築	相談体制の構築に向けた調査研究を実施			10,000	教
	京都府私学修学支援相談センターへの支援	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関へ助成			4,500	文
	ネットいじめ対策	学校非公式サイトなどネット上の監視			12,009	文教
	○早期解決に向けた対応					
	いじめ早期対応緊急指導教員の配置	いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員(非常勤講師)を配置し、学校体制を強化			-	教
	○重大事案への対応					
	いじめ危機管理チームの派遣	深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣			1,000	教
	○組織の設置					
	いじめ対応のための附属機関等の設置	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置			1,576	文教
	○不登校対策の充実					
学校以外の場における教育機会の確保等に関する調査研究事業	教育支援センターの設置・機能拡充やフリースクール等との連携による不登校児童生徒への支援のための仕組みの構築に向けた調査研究を実施			27,253	教	
フリースクール連携推進事業	府認定フリースクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成			3,000	教	
ふれあい宿泊学習の実施				2,850	教	
計				357,440		
担当課名	文教課 小・中・高校担当 学校教育課 指導第2担当 高校教育課 指導第1担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号		075-414-4517 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5889		

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部

事業名	京都学生祭典開催助成費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	5,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	5,500
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 京都に学ぶ学生が主体となって企画運営を行う「京都学生祭典」の開催に対して助成を行い、「大学のまち・京都」を世界に発信し、京都の活性化を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 主 催 京都学生祭典実行委員会 (学生による事業運営機関)</p> <p>(2) 日 程 平成31年10月</p> <p>(3) 場 所 平安神宮・岡崎周辺他</p> <p>(4) 内 容 ・第17回京都学生祭典 おどり企画、音楽企画、ファッション企画、食企画、子ども対象企画 等 ・地域交流活動 地域のお祭り・夜間パトロール・打ち水等の参画 地域と学生がふれ合うイベントの企画運営</p> <p>(参考) 平成30年度「第16回京都学生祭典」の概要 テ ー マ： きょうを繋ぐ 日 程： 平成30年10月7日(日) 場 所： 平安神宮・岡崎公園一帯 来場者数： 約154千人</p>				
担当課・担当名	大学政策課 大学政策担当		課・担当 電話番号	075-414-4526	

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部

事業名	1まち1キャンパス事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	15,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		7,500	—	—	7,500
事業内容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨 京都全体をキャンパス化し、大学と地域が結びついた教育環境を整えることで、学生の地域活動の負担を軽減する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 大学・地域連携プロジェクト支援 大学が市町村等と連携し、学生の地域活動を実施するプロジェクトに対して助成 補助対象者：大学等（大学院、大学、短期大学） 負 担 割 合：事業費の1／3以内 （府、大学等、市町村 各1／3負担） 府負担上限額：1プロジェクト2,000千円</p> <p>(2) 市町村学生等受入施設整備支援 市町村が大学と連携し、学生の地域活動を実施する際に必要な受入施設等整備に対して助成 補助対象者：(1)に連携して取組む市町村 負 担 割 合：事業費の1／2以内（府、市町村 各1／2負担） 府負担上限額：1事業1,000千円</p>				
担当課・担当名	大学政策課 大学政策担当	課・担当	電話番号	075-414-4526	

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部

事業名	京都府公立大学法人運営費交付金 京都府公立大学法人 施設設備整備資金貸付金	新規・ 継続の別	継続		
予算額	10,948,420千円	国庫	起債	その他	一般財源
		15,000	2,321,000	—	8,612,420
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>京都府立医科大学及び京都府立大学において、質の高い教育研究等を実施することを通じて、府民の健康増進及び福祉の向上等に貢献するとともに、中期計画期間に合わせた収支見通しを立て、弾力的・効率的で透明性の高い運営の実現が行えるよう支援</p> <p>2 内容</p> <p>京都府立医科大学及び京都府立大学を運営するため、京都府公立大学法人に対し、その運営に必要な経費として、運営費交付金等を措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府公立大学法人運営費交付金 8,627,420千円 ・京都府公立大学法人施設設備整備資金貸付金 2,321,000千円 				
担当課・担当名	大学政策課 大学政策担当	課・担当 電話番号	075-414-4526		

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部

事業名	府立大学地域貢献活動強化事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	30,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		15,000	—	—	15,000
事業内容	<p>1 目的</p> <p>府政の推進及び府域の発展に寄与し、社会的貢献を果たすため、地域の課題等に的確に対応した府立大学の調査・研究活動を強化</p>				
目的 対象 方法等	<p>2 内容</p> <p>府内各地域における様々な課題について、市町村、住民団体等と共同して課題解決に向けた調査・研究を行う「地域貢献型特別研究(府大ACTR)」を拡充するとともに、その調査研究成果を広く情報発信する。</p> <p>ACTR : Academic Contribution To Region</p>				
担当課・担当名	大学政策課 大学政策担当		課・担当 電話番号	075-414-4526	

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部

事業名	周産期等子育て医療体制強化費	新規・ 継続の別	継 続		
予算額	323,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	323,000	—	—
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府立医科大学附属病院のNICU（新生児集中治療室）を増床し、京都府の周産期医療体制を強化する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 整備内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府立医科大学附属病院のNICUを6床から9床に増床 ・NICU及びGCU（新生児治療回復室）の設備や機器を全面的にリニューアル <p>(2) スケジュール</p> <p>平成30年度 : 基本設計、実施設計</p> <p>平成31年度 : 工事、機器整備</p> <p>平成32年度 : 供用開始予定</p>				
担当課・担当名	大学政策課 大学政策担当	課・担当 電話番号	075-414-4526		

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部

事業名	北部医療センターがん診療棟整備費		新規・ 継続の別	継続									
予算額	1,422,900千円	国庫	起債	その他	一般財源								
		—	1,422,000	—	900								
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>がん診断から治療までを一体的に実施する「がん診療棟」を府立医科大学附属北部医療センターに整備する。</p> <p>2 内容</p> <p><整備概要> 鉄筋コンクリート造1階建て 延床面積 982㎡</p> <p><主な機能></p> <table border="1"> <tr> <td>診断</td> <td>がん診断機器 (PET-CT)</td> <td>新設</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">治療</td> <td>放射線治療機器 (リニアック)</td> <td>新設</td> </tr> <tr> <td>外来化学療法室の拡大 (7→10床)</td> <td>拡充</td> </tr> </table> <p>3 スケジュール</p> <p>平成30年度～平成31年度：建設工事 平成31年度：機器整備 平成32年度：診療開始予定</p>					診断	がん診断機器 (PET-CT)	新設	治療	放射線治療機器 (リニアック)	新設	外来化学療法室の拡大 (7→10床)	拡充
診断	がん診断機器 (PET-CT)	新設											
治療	放射線治療機器 (リニアック)	新設											
	外来化学療法室の拡大 (7→10床)	拡充											
担当課・担当名	大学政策課 大学政策担当	課・担当 電話番号	075-414-4526										

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部

事業名	陽子線治療府民助成事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	16,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	16,000
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>治療費が高額な陽子線治療を受ける患者の負担を軽減するため、府民を対象に、府立医科大学附属病院「最先端がん治療研究施設」における陽子線治療の費用の一部を助成する。</p>				
対象 方法等	<p>2 事業の対象</p> <p>①対象者 府立医科大学附属病院において陽子線治療を受ける患者で、府内に住所を有している者</p> <p>②助成対象経費 医療保険の対象とならない陽子線治療（先進医療）に係る治療費とする。ただし、先進医療特約保険等の給付を受ける場合は、治療費から給付を差し引いた額を助成対象経費とする。</p>				
	<p>3 助成限度額</p> <p>一人当たり25万円を限度とし、助成対象経費といずれか少ない額とする。 ただし、子育て家庭（18歳以下の子どもがいる世帯）については一人当たり50万円を限度とする。</p> <p>※事業の対象及び助成限度額については要件あり</p> <p><参考>最先端がん治療研究施設の概要 予防・診断・治療の一貫した最先端がん治療を提供するため、陽子線治療装置に加え、PET検査室、外来化学療法センター等を整備（平成31年4月治療開始予定）</p>				
担当課・担当名	大学政策課 大学政策担当	課・担当	電話番号	075-414-4526	